



令和元年7月1日発行 第4号 生徒数 600名

上青木中だより

凡事徹底

～当り前のことが当り前にできる生徒・学校・教職員～

誇り高き上青木中生！

校長 小野 毅

6月9日（日）から11日（火）2泊3日の京都・奈良への修学旅行を実施しました。初日は、京都駅到着後、まず奈良方面へ。昼食を取った後、「東大寺・大仏殿」を見学。再び、京都に戻り、平等院鳳凰堂を見学。2日目は「公共の交通機関を使つての班別活動・京都市内見学」。3日目は大型バスでのクラス別活動と盛りだくさんに行われました。私は、4組に同行させてもらい「和菓子作り体験」と「北野天満宮での合格祈願」、「トロッコ列車旅」を体験しました。初めて京都奈良を訪れた生徒も多く、皆それぞれに思い出に残る修学旅行になったことと思います。生徒と同じ体験活動を通して「ふれあい」をもてたことを校長としてとても嬉しく感じています。

さて、3日目は上皇さま、上皇后さまが京都へ訪れた日です。私たちが京都駅で新幹線に乗る時間とほぼ同時刻でした。京都駅周辺がたくさんの人でごった返す中、京都駅に入るために待たされたときのことで。他県から修学旅行で来ていた中学生も同じように待たされていました。他県の中学生は、おみやげを広げたり、騒々しくおしゃべりをしていました。しかし、上青木中の生徒だけは違っていました。きちんと整列し、一言も私語を語らず、静寂を保ち、じっと待機していました。素晴らしい態度だと感心しました。このような立派な生徒のいる学校の校長として誇らしく思いました。

6月14日（金）から学校総合体育大会川口市予選会が開催されました。私も8日間にわたり12種目6会場に駆けつけ、上青木中の生徒の熱い戦いぶりを目の当たりにしながら応援して参りました。「上青木中」の名が入ったユニフォームや試合着を身に付けた生徒たちがとても頼もしく見えました。試合に勝った時の喜び、嬉しさ、負けた時の悔しさや辛さ。そして、これまでの練習で培った精神力、また仲間との絆など、部活動を通して多くのことを体験し、学んだことと思います。私も生徒と同じコート、ベンチに入り、一喜一憂し、生徒の一生懸命な姿勢に何度も涙があふれてきました。これまで日々、指導いただいた顧問の先生、朝早くからの弁当作りや汗と泥にまみれた練習着の洗濯、毎日の練習に元気に送り出してくださったご家庭のご協力、試合会場に応援に来ていただき、生徒のがんばりを支えていただいたすべての皆様に心より感謝申し上げます。

修学旅行や学校総合体育大会を通して、上青木中生としての誇り高い力を見せてもらったことに感謝の気持ちでいっぱいです。



学校総合体育大会の一場面



修学旅行の様子